



碧南ロータリークラブ週報

第2866回例会 平成30年5月9日(水)

- 会長 木村 徳雄
- 幹事 角谷 信二
- 会場監督(SAA) 長田 和徳

2017-2018 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp



ロータリー:
変化をもたらす

- 会報委員 貝田隆彦・黒田泰弘・岡島晋一

● 齊 唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

● 四つのテスト唱和

● 本日のお弁当

大正館

● 本日のお客様

地区青少年奉仕委員会 委員長 岡田雅隆様
西尾RC 天野 卓君

● 本日の卓上花

カーネーション、カスミソウ

会 長 挨 拶

皆さん、こんにちは。最近思うことがありまして、昨日から国会がまともになってきたということで安心しておりましたら、民進党と希望の党がくっついて国民民主党という名前になったということで、最初から民主党のままであれば良かったのになと思っております。



木村徳雄会長

今日はセクシャルハラスメントについてお話したいと思います。最近、福田財務次官や新潟の米山知事、嘘つき佐川さんなど色々ありましたけども、セクハラには対価型、環境型、妄想型という3タイプがあります。対価型というのは、職場や学校などにおける立場などを利用して、性的な言動や行為を強要し、相手が拒否した場合は、解雇などの不利益を与え

るセクハラのことです。環境型というのは、職場などで性的な言動によって相手の環境を悪化させるセクハラのことです。妄想型というのは、LINE や SNS、メールで誹謗中傷などをするセクハラのことです。

碧南 RC のメンバーは、真面目な方ばかりですので平和で安心しております。おかげさまで会員が 70 名になりました。皆様のご協力に感謝申し上げます、挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 他クラブの例会変更はございません。
- ・ 国際ロータリー日本事務局より 5 月のレートのお知らせが届いております。現行の 1 ドル 104 円より 108 円となります。
- ・ ガバナー月信 5 月号掲載のお知らせが届いております。
- ・ 2017-2018 年度の事業報告の締め切りが本日までとなっておりますので、関係されます方は必ず提出をお願い致します。
- ・ 本日の例会終了後に 201 号室にて第 11 回の理事会を開催致します。関係の皆様のご出席をよろしくお願い致します。



角谷信二幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 66 名 (内出席免除者 16 名の内出席者 11 名)出席者 54 名	
出席対象者 54/61 名	出席率 88.52%
欠席者 12 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

地区青少年奉仕委員会 委員長 岡田雅隆様 本日はお世話になります。

西尾 RC 天野 卓君 「早くおじゃましなくては」と思っていたのですが、5月になってしまいました。木村会長すみませんでした。

角谷 信二君 昨日、角谷修君にお世話になりました。次年度頑張ってください。

山中 寛三君 家族会に欠席してご無礼しました。

鈴木 並生君 色々お世話になっています。これからもよろしく。

永坂 誠司君 本日、卓話の講師をご紹介させていただきます。

鈴木きよみ君 春の家族会ありがとうございました。親睦活動委員長鈴木泰博さん、委員

さんに感謝です。

鈴木 泰博君 先日の春の家族会、皆様の協力で無事楽しく開催することができました。
ありがとうございました。

苅谷 賢治君 前回例会終了後、ネームプレートを持って帰ってしまい、本日持って来る
ことを忘れました。すみません。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

5日 杉浦 秀延君 8日 榊原 健君 9日 新美 宗和君
11日 鈴木 並生君 16日 安井 稔君
18日 新美 真司君 (還暦)
19日 山中 寛三君 20日 鈴木きよみ君 22日 永坂 誠司君
25日 平松 則行君 30日 岡本 耕也君

奥様誕生日

7日 加藤丈太郎君の奥様 美恵子様 12日 梶川 光宏君の奥様 久実子様
13日 加藤 良邦君の奥様 妙子様 17日 奥津 順司君の奥様 美恵子様
21日 服部 弘史君の奥様 真澄様 22日 伊藤 正幸君の奥様 亮子様

結婚記念日

1日 新美 惣英君・直美様 30年 3日 角谷 信二君・晴美様 30年
4日 服部 弘史君・真澄様 22年 5日 長田 豊治君・妙子様 44年
5日 竹中 誠君・みのり様 39年 6日 加藤 良邦君・妙子様 48年
9日 山中 寛三君・美智子様 71年 11日 永坂 誠司君・るみ様 22年
14日 清澤 聡之君・トキ様 31年 15日 鈴木 泰博君・恵子様 30年
17日 伊藤 正幸君・亮子様 31年 17日 黒田 泰弘君・真美子様 26年
27日 岡本 彰人君・佳美様 18年

クラブフォーラム

「青少年奉仕について」

地区青少年奉仕委員会 委員長 岡田雅隆様



岡田雅隆様

皆様、改めましてこんにちは。今日、私も還暦を迎えました。
久しぶりに新美さんにお会いできたので、JC 時代を思い出し感
激しました。今回で 8 回目の卓話に伺っていますけども、碧南 RC さんは本当に活気のある
というか勢いがあるなど感じ、今日は負けないように喋らなければいけないなど思いました。
短い時間ですけども、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

皆さんご存知だと思っておりますけども、1905 年 2 月 23 日にアメリカのシカゴでポール・ハリ

スをはじめ、4名のメンバーでロータリークラブが幕を開けました。設立当初の目的は、親睦と相互扶助、メンバーの自宅をローテーションで回って夕食を食べながら例会をするといったことが始まりで、1907年にシカゴに共同便所を作って寄贈したというのが社会奉仕の始まりと聞いております。

青少年奉仕といいますのは、何となく新しい事業じゃなかろうかと皆さん思ってみると思いますが、実は1929年にフランスのニースで青少年交換が始まっております。それから、1959年には英国王女とオーストラリアの学生たちの交流会、ここからRYLAが始まりました。また、1962年にはインターアクトクラブが発足。そして、1968年にはローターアクトクラブが発足し、丁度今年で50周年迎えるという形になっております。その後、1970年に青少年交換の事業がRIの公式プログラムに承認されました。そして、1971年にRYLAがロータリーの正式プログラムとなりました。2010年当時は新世代奉仕と呼ばれており、第5番目の奉仕部門になりました。そして、2013年に新世代奉仕から青少年奉仕という名前に呼び方が変わり、現代に至っております。

我々、地区の現在の青少年奉仕のもとには、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、RYLA委員会、青少年交換委員会の4つの委員会が事業推進委員会ということで事業を行っております。

インターアクトについてですが、会員資格が12歳から18歳、会員数が現在第2760地区では650名、地区内のクラブ数が17クラブ、提唱クラブが30クラブあります。愛知の場合は名古屋インターアクトクラブ、これは名古屋RCの提唱でYMCAが中心の運営しております。他のクラブは高等学校がサークルの一環として運営されてみえます。活動内容としましては、月2回の例会、地域への奉仕活動、7月年次大会、8月夏休みに海外派遣研修等があります。青少年奉仕の4つの中では一番優秀な活動を行っている委員会であると考えています。

RYLAについてですが、碧南RCさんもRYLAセミナーには学生を送っていただいていると思うのですが、目的は地域社会の指導者および善良な市民としての資質を伸ばすことで、対象者が高校生から30歳までです。実施内容は2日間のセミナーの開催です。今年度は瀬戸RCさんがホストで、約130名の出席で1泊2日の研修が3月24～25日にトヨタ労連・つどいの丘で実施されます。愛知では1993年に岡崎で第1回が開催されて今回で26回目になります。問題点としましては、東京、大阪では複数回行ってはいますが、当地区は年1回の開催で、対象者を15歳から30歳までと限定してはいますが、一回り以上年齢が違う方たちが一堂に会して同じテーマでセミナーを受けるというのは、なかなか難しいのかなと考えておまして、学生専用セミナーとか、社会人専門セミナーとかに分けて複数回やるような試みをしていただきたいとRYLAにお願いしております。

青少年交換プログラムについてですが、目的は派遣国の風俗・習慣・文化を直接体験し国際理解と親善を図ることです。対象者は15歳から19歳で高校生を対象にした事業で、期間は1年間になります。当地区の派遣先は、アメリカ・カナダ・ブラジル・スイス・フランス・フィンランド辺りになります。本年度海外に行っている学生が9名、受け入れの外国人留学生が10名、毎日現地の高校に通いながらホームステイをしているといった形になっています。地区内では数年前から毎年人数のバラつきが出るという問題があり、ガバナー補佐の輪番制

のような形にして 8 分区から 8 名出していただけないかという話をしているのですが、現実的に上手くいっておらず、皆様方から年間 1 人 2 千円ずつ予算をつけていただいていますので 1 千万弱ぐらいの予算になります。そこで人数がばらつくのは基本的にいけないことだと思います。東京では 8 分区から 1 人ずつ出してプラス 10 名くらいという形になっていますので、そうなるようにやっていきたいと考えています。

ローターアクトについてですが、対象は 18 歳から 30 歳までで、地区内に 9 クラブ、会員数が 100 名、提唱クラブが 41 クラブということで、地区内 84 クラブの内、ほぼ半数がこのローターアクトに携わっていただいているという現状です。9 クラブの内、唯一 1 クラブだけの提唱が江南ローターアクトクラブですが、会員数が現在 2 名で存続危機であり、東尾張分区 5 クラブで何とかしようという打ち合わせを行っています。この江南ローターアクトクラブがなくなると東尾張分区ではゼロになってしまいますので、灯りを消さないように思っております。

最後になりますが、未来のロータリアンを創るということで、青少年だけでなくロータリー財団、米山奨学生も含めてクロスプロモーションという概念が出始めてきました。これまでの青少年奉仕は、青少年の健全育成をゴールにしていました。その卒業生の OB・OG、ローターアクトを 30 歳で卒業した方、青少年交換の学友、米山奨学生外国人留学生、この方たちも卒業したらロータリーに入会してもらえないかという思想です。

今年の会長・幹事さんには戦略委員会の設立要請がありました。それは RI から日本のロータリアンの数が減少してきていて、増えていないから増やすように努力して欲しいというのが戦略委員会の中身です。その中のロータリアンの候補生として青少年事業に携わった方たち、米山奨学生たちに入会してもらおうようにしましょうということで、そうすると今までのクラブの例会で良いのかどうか、時間帯を朝や夜にしないと昼間の例会には出席できないのではないかなど、また年会費が高くて払えないのではないかなど、色々な問題があります。そういう部分をどうクリアしていくかについて皆さんで話し合っ、勉強して欲しいということです。現在、ロータリーは曲がり角にきていて、昨年から地区にも学友委員会が設立され、学友を集めた運動会をやるかという企画をし始めています。会員増強というのは本当に難しい問題ですが、正面から当たっていかなくてはならない問題です。ここからも青少年がロータリー活動で担う役割がこれから益々重要になっていくと考えています。

是非とも碧南 RC の皆様方も今後、青少年奉仕にご尽力賜れば幸いかなと思いつつ終わりにさせていただきます。

今日はどうもありがとうございました。

次回例会案内

平成 30 年 5 月 23 日 (水)

クラブフォーラム「地区研修・協議会報告」